

足立 誠 2011年 もてぎカートレース第3戦

ツインリンクもてぎ

MAX Masters クラス(参加 21 台)

北ショートコース

フレーム: birel、エンジン: ROTAX MAX

TT: 7位、予選: 7位⇒8位、決勝: 8位⇒13位 シリーズ pt : もてぎ 40pt (2位) / RMC 241pt (18位)

【準備】 17年間ありがとう。そして、熱中症?。。。

朝一番の走行早々に大いなる違和感。タイヤのエアが少ししか入っていない???

エア漏れ??? 結果的には、リアホイールの巣穴発見もありましたが、根本的にはエアゲージが壊れていた! でした。以前から0.1kg狂っていることはわかっていましたが、大幅な狂いになってしまっていました。

カートを始めてから17年間使ってきたので、ここまでがんばってくれただけでも「ありがとう」です。

おかげで、エア圧がなんだかわからなくなっていました。同時に、久々の強い日差しでやられてしまいました。午後以降、夜～翌日までも頭が痛い。。



【レース当日】 笑いをとって仕方がない。「高校生のような」走り???

■公式練習: 5位。フィーリングは悪くありませんでした。

■TT : 少し遅らせてスタート。結果、完全な一人旅の単独走行になり、監督に説教されました。7位。

■予選: 今回の元凶です。オープニング 5位まで上がる。座間選手を追いかけるが、なぜか追いつかない。少しずつコーナーで無理し出す。挙句の果て、6コーナーで単独オーバーラン。ブレーキングフィールが今日は悪い。そんなこんなで佐藤選手に刺され、あれれとなる。そこから、コーナーの度にインに飛び込みパッシング攻撃の嵐をしかけるも、すべてクロスをさされる。自分では冷静のつもりが、冷静ではない。後で松堂社長からも、「高校生みたいな走り、若い!」と。

■決勝: アウトスタートで1コーナーへ。1コーナーで後ろから追突を受け、コースアウト。嗚呼。。

【レースを終えて】 足立家のシートはまだ譲れない!!!

濱田君、佐々木君、大内君、皆様お手伝いありがとうございました。いろいろ準備でお世話になった監督、すみません。こんな不甲斐ない結果で。次回恩返しできるようにがんばります。次戦は、もう10月になるので「涼しくなること」を祈ります。

今回、土曜日に、娘がもてぎの子供用電動カートに初めて乗りました。

妻曰く、「コーナリングも Good で、筋がいい」とのこと。娘も自信満々でした。

娘はカート観戦数も豊富だけあって、決勝レースを終えた直後に、厳しい一言がありました。「もう、パパはダメだな。」さらに追い打ち! 『私が代わりにカート乗るしかないなあ。仕方ないなあ。乗っちゃうよ。』『ももちゃんみたいに Jr.MAX 乗っちゃうよ。』足立家のシートは1つ。シートを取られないよう次戦結果を残さない。

